

《 競 技 注 意 事 項 》

1. 本大会は、2023年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項・監督会議申し合わせ事項により実施する。日本陸上競技連盟が示す「競技会開催について(第5版)のガイドンス」に基づき実施する。

2. ウォーミングアップは、多目的広場で行うこと。投てき物を投げることはできない。また、公園内(遊戯施設付近)での練習等は禁止とする。

朝の本競技場の使用について ※開場7:00～

①トラック・跳躍場:別記競技場の使用についてを参照すること。ただし、開会式の際は練習を中断すること。トラック内芝でのジョグ、体操、ドリルなどは禁止とする。

②投てき:別記競技場の使用についてを参照すること。当日競技がある投てき種目のみ練習を認める。

※バックストレートについては解放しない。(一部時間帯を除く。競技場の使用について参照のこと。)

競技終了後の競技場使用については別記競技場の使用についてを参照すること。

3. 招集について

①競技開始時刻の**40分前**までに**競技場内管理棟南側倉庫内の簡易招集所**で自分のナンバーに○をつける。

②トラック競技はスタート地点、4×100mRは各スタート場所に**競技開始10分前**、フィールド競技は現地に**競技開始30分前**までに集合する。この時刻が招集完了時刻になる。

4. リレーオーダー用紙は、最初の組の招集完了時刻の1時間前までに簡易招集所に提出すること。

5. 番組編成について(走路順・試技順)

①予選におけるトラック競技者の走路順、跳躍・投てき競技の試技順は、プログラム記載の左側の番号で示す。

②トラック競技の決勝に進む+αの決定について

(1)全競技、写真判定の記録順による。

(2)800mまでの競走とリレー競技において同タイムの場合は、写真判定の拡大写真(0.001秒)による。それでも同着の場合は抽選とする。

(3)1500mの競走においては、同記録の競技者はすべて次のラウンドに進める。

6. 規定外のシューズの使用を認めない。

7. バーの上げ方について

①走高跳・棒高跳の練習の高さ及びバーの上げ方は次の通りとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	7	以後
走高跳(男子)	1m50・1m65	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	+3cm
走高跳(女子)	1m10・1m40	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	+3cm
棒高跳(男女)	選手・天候の状況により、決定する。								

②第1位が同成績の場合は順位決定を行う。また、県大会出場決定試技も行。そのためのバーの上げ下げは、走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

8. 県大会出場について

県大会の出場枠については、福島陸協のホームページ記載のとおりとする。

9. 一般注意事項

短距離走では、フィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)に沿って走り、他の選手の走路を妨害しないようにすること。

10. 競技欠場と多種目同時出場の取り扱いについて(用紙は招集所に準備)

①トラック競技は競技開始40分前までに「欠場届」または、「多種目同時出場届」を簡易招集所に提出する。

②フィールド競技は競技開始1時間前までに「欠場届」または、「多種目同時出場届」を簡易招集所に提出する。

③リレー競技はリレーオーダー用紙提出時間までに欠場届を簡易招集所に提出する。

11. 各種目3位まで賞状を授与する。各決勝種目後の表彰は実施しない。賞状は会議室横に準備する。

12. その他

①フィールド種目のコーチングエリアについては、主催者が場所を指定する。

②該当種目に出場する選手以外は競技場に入らないこと。また、正面入口及び本部役員席前は通行禁止とする。

③白河市中央体育館を控え場所等として使用することはできない。

④滑り止め(炭酸マグネシウム)は各自準備することとする。

⑤盗撮防止のため、大会時の写真・動画については、ソーシャルメディア(SNS)で掲載及び配信をしないこと。

また、撮影にあたっては、主催者の指示に従うこと。

参加者数一覧

参加区分	男	女	計
中学校	108	67	175
高校	376	157	533
一般	43	2	45
合計	527	226	753